学校番号	２１５

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	第１学年	・MY WAY I English communication Ⅰ (三省堂) ・英単語ターゲット 1200 （旺文社） ・Focus on Listening （エミル出版）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅠの授業は、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力をつける授業です。聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習しましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・日常的なあいさつや簡単な指示を理解することができる。 ・日常的に必要なことがらについて、内容を聞き取ることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校などの身の回りのことに関する短い会話や説明を聞き、挿絵や写真などを参考にしながら理解することができる。	・日常生活で使われる英語の中の語句や簡単な文章を理解することができる。 ・基本的な語句や表現で書かれたごく短い物語を読み、挿絵や写真を参考にしながらあらすじを理解することができる。 ・身近な事柄について簡単な英語で書かれたごく短い説明を読み、挿絵や写真を参考にしながら概要を理解することができる。	・相手の話す内容を理解できない場合に、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。 ・相手のサポート（ゆっくり話したり、繰り返したり、簡単な語句に言い換えるなど）があれば、ごく身近なトピックについて、簡単な語句や表現を使って質疑応答をすることができる。	・簡単な語句や文を用いて、自分のことを紹介できる。 ・日常生活で必要な基本的な情報を他者に伝えることができる。 ・身近なトピックや出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	・自分についての基本的な情報を、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 ・ごく身近なトピックについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。

３ 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson 1 Fonts and Communication	聞くこと	a: 学食のメニューのデザインに使うフォントについて、対話の中での両者の考え方の違いに注意しながら、対話を聞き取る技能を身に付けている。 b: 学食のメニューのデザインに使うフォントについて、対話の概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取って捉えている。 c: 学食のメニューのデザインに使うフォントについて、対話の概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: さまざまなフォントの役割についてのレクチャーの内容を、現在形、過去形、SVO（O=that 節）や本文中で使われている表現に注意しながら、読み取る技能を身に付けている。 b: さまざまなフォントについて理解を深めるために、さまざまなフォントの役割について書かれたレクチャーを読んで、書き手の意図を把握し、概要や要点を捉えている。 c: さまざまなフォントについて理解を深めるために、さまざまなフォントの役割について書かれたレクチャーを読んで、書き手の意図を把握しようとしたり、概要や要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
	"Lesson 2 Beavers－Eco- Friendly Animals"	話すこと （やり取り）	a: 学食のメニューのデザインに使うフォントについて、自分の意見を述べる表現などを用いて、円滑に意見を交換する技能を身に付けている。 b: 学食のメニューのデザインに使うフォントについて、基本的な語句や文を用いて、考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 c: 学食のメニューのデザインに使うフォントについて、基本的な語句や文を用いて、主体的に考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしたりしている。	パフォーマンス 課題
		書くこと	a: 学食のメニューのデザインに使うフォントについて、そのフォントの特徴や選んだ理由などを、書いて伝える技能を身に付けている。 b: 学食のメニューのデザインに使うフォントについて、聞いて得られた情報などを活用しながら、そのフォントの特徴や選んだ理由などを、書いて伝えている。 c: 学食のメニューのデザインに使うフォントについて、聞いて得られた情報などを活用しながら、そのフォントの特徴や選んだ理由などを、主体的に書いて伝えようとしている。	パフォーマンス 課題
	中間考査			
	"Lesson 3 Alterenative Foods" "Lesson 4 Massages from Winnie-the-Po	聞くこと	a: 学食のメニューに加えたい代替食品を使った料理について、対話の中での両者の考え方の違いに注意しながら、対話を聞き取る技能を身に付けている。 b: 学食のメニューに加えたい代替食品を使った料理について、対話の概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取って捉えている。 c: 学食のメニューに加えたい代替食品を使った料理について、対話の概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 代替食品の人気が高まる現状についての会話の内容を、 to 不定詞の名詞的用法・副詞的用法・形容詞的用法、It is... to 不定詞や本文中で使われている表現に注意しながら、読み取る技能を身に付けている。 b: 代替食品の人気が高まる現状について理解を深めるために、 代替食品についての会話の内容を読んで、書き手の意図を把握し、概要や要点を捉えている。 c: 代替食品の人気が高まる現状について理解を深めるために、 代替食品についての会話の内容を読んで、書き手の意図を把握しようとしたり、概要や要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 学食のメニューに加えたい代替食品を使った料理について、その特徴や利点などを話して伝える技能を身に付けている。 b: 学食のメニューに加えたい代替食品を使った料理を選ぶために、代替食品を使った料理について、その特徴や利点などを、書いた内容を基に話して伝えている。	パフォーマンス 課題

			c: 学食のメニューに加えたい代替食品を使った料理を選ぶために、代替食品を使った料理について、その特徴や利点などを、書いた内容を基に話して伝えようとしている。	
		書くこと	a: 学食のメニューに加えたい代替食品を使った料理について、その特徴や利点などを、書いて伝える技能を身に付けている。 b: 学食のメニューに加えたい代替食品を使った料理について、聞いて得られた情報などを活用しながら、その特徴や利点などを、書いて伝えている。 c: 学食のメニューに加えたい代替食品を使った料理について、聞いて得られた情報などを活用しながら、その特徴や利点などを、主体的に書いて伝えようとしている。	パフォーマンス課題
	期末考査			
2学期	"Lesson 5 Endangered Languages" "Lesson 6 Musicians of the Metro"	聞くこと	a: 英語以外に学びたい言語について、対話の中での両者の考え方の違いに注意しながら、対話を聞き取る技能を身に付けている。 b: 英語以外に学びたい言語について、対話の概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取って捉えている。 c: 英語以外に学びたい言語について、対話の概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。	定期考査（リスニング）
		読むこと	a: 消滅の危機にある世界の言語についてのインタビューのスクリプトを、関係代名詞、It is ... to 不定詞や本文中で使われている表現に注意しながら、読み取る技能を身に付けている。 b: 消滅の危機にある世界の言語について理解を深めるために、言語学者へのインタビューのスクリプトを読んで、書き手の意図を把握し、概要や要点を捉えている。 c: 消滅の危機にある世界の言語について理解を深めるために、言語学者へのインタビューのスクリプトを読んで、書き手の意図を把握しようとしたり、概要や要点を捉えようとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（やり取り）	a: 英語以外に学びたい言語について、自分の意見を述べる表現などを用いて、円滑に意見を交換する技能を身に付けている。 b: 英語以外に学びたい言語について、基本的な語句や文を用いて、考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 c: 英語以外に学びたい言語について、基本的な語句や文を用いて、主体的に考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしたりしている。	パフォーマンス課題
		書くこと	a: 英語以外に学びたい言語について、選んだ理由やその言語でできることなどを、書いて伝える技能を身に付けている。 b: 英語以外に学びたい言語について、聞いて得られた情報などを活用しながら、選んだ理由やその言語でできることなどを、書いて伝えている。 c: 英語以外に学びたい言語について、聞いて得られた情報などを活用しながら、選んだ理由やその言語でできることなどを、主体的に書いて伝えようとしている。	パフォーマンス課題
	中間考査			
	"Lesson 7 A Wheelchair Traveler" "Lesson 8 The Progress of Keys"	聞くこと	a: 海外からの旅行者に勧めたい日本の都市について、対話の中での両者の考え方の違いに注意しながら、対話を聞き取る技能を身に付けている。 b: 海外からの旅行者に勧めたい日本の都市について、対話の概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取って捉えている。 c: 海外からの旅行者に勧めたい日本の都市について、対話の概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。	定期考査（リスニング）
		読むこと	a: 車いすユーザーである三代達也さんの世界旅行の経験について書かれたブログを、現在分詞・過去分詞の形容詞的用法、分詞構文、It is ... that ～ や本文中で使われている表現に注意しながら、読み取る技能を身に付けている。 b: 三代達也さんの世界旅行の経験について理解を深めるために、旅行経験について書かれたブログを読んで、書き手の意図を把握し、概要や要点を捉えている。 c: 三代達也さんの世界旅行の経験について理解を深めるために、旅行経験について書かれたブログを読んで、書き手の意図を把握しようとしたり、概要や要点を捉えようとしている。	定期考査（リーディング）

		話すこと （発表）	a: 海外からの旅行者に勧めたい日本の都市について、訪れるべき場所や特徴、名物などを、話して伝える技能を身に付けている。 b: 海外からの旅行者に勧めるために、勧めたい日本の都市について、訪れるべき場所や特徴、名物などを、書いた内容を基に話して伝えている。 c: 海外からの旅行者に勧めるために、勧めたい日本の都市について、訪れるべき場所や特徴、名物などを、書いた内容を基に話して伝えようとしている。	パフォーマンス課題
		書くこと	a: 海外からの旅行者に勧めたい日本の都市について、訪れるべき場所や特徴、名物などを、書いて伝える技能を身に付けている。 b: 海外からの旅行者に勧めたい日本の都市について、聞いて得られた情報などを活用しながら、訪れるべき場所や特徴、名物などを、書いて伝えている。 c: 海外からの旅行者に勧めたい日本の都市について、聞いて得られた情報などを活用しながら、訪れるべき場所や特徴、名物などを、主体的に書いて伝えようとしている。	パフォーマンス課題
	期末考査			
3学期	"Lesson 9 Kadono Eiko and the Power of Imagination" "Lesson 10 Toward a Sustainable World"	聞くこと	a: 高校卒業後の暮らし方について、対話の中での両者の考え方の違いに注意しながら、対話を聞き取る技能を身に付けている。 b: 高校卒業後の暮らし方について、対話の概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取って捉えている。 c: 高校卒業後の暮らし方について、対話の概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 角野栄子さんの作品と想像力の関係についての講演のスクリプトを、SVO1O2（O2=how to ～）、SVO＋to 不定詞、SVOC（C=動詞の原形、現在分詞）や本文中で使われている表現に注意しながら、読み取る技能を身に付けている。 b: 角野栄子さんの作品と想像力の関係について理解を深めるために、角野栄子さんの講演のスクリプトを読んで、書き手の意図を把握し、概要や要点を捉えている。 c: 角野栄子さんの作品と想像力の関係について理解を深めるために、角野栄子さんの講演のスクリプトを読んで、書き手の意図を把握しようとしたり、概要や要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 高校卒業後の暮らし方について、選択した暮らし方について、その利点などを、話して伝える技能を身に付けている。 b: 高校卒業後の暮らし方についてそれぞれの利点をまとめて発表するために、選択した暮らし方について、その利点などを、書いた内容を基に話して伝えている。 c: 高校卒業後の暮らし方についてそれぞれの利点をまとめて発表するために、選択した暮らし方について、その利点などを、書いた内容を基に話して伝えようとしている。	パフォーマンス課題
		書くこと	a: 高校卒業後の暮らし方について、選択した暮らし方について、その利点などを、書いて伝える技能を身に付けている。 b: 高校卒業後の暮らし方について、聞いて得られた情報などを活用しながら、選択した暮らし方について、その利点などを、書いて伝えている。 c: 高校卒業後の暮らし方について、聞いて得られた情報などを活用しながら、選択した暮らし方について、その利点などを、主体的に書いて伝えようとしている。	パフォーマンス課題
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度